

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2019年第49週（12月2日～12月8日）

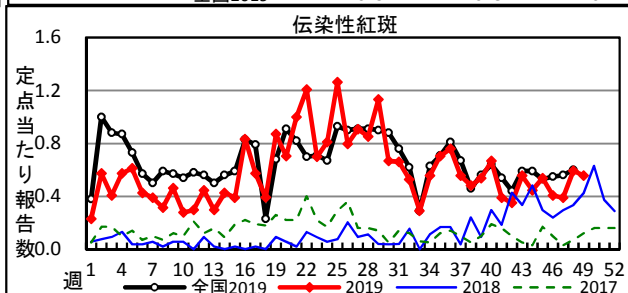
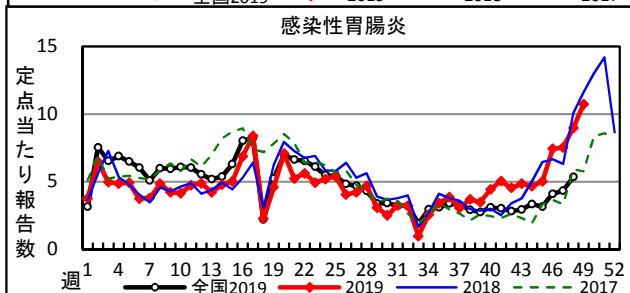
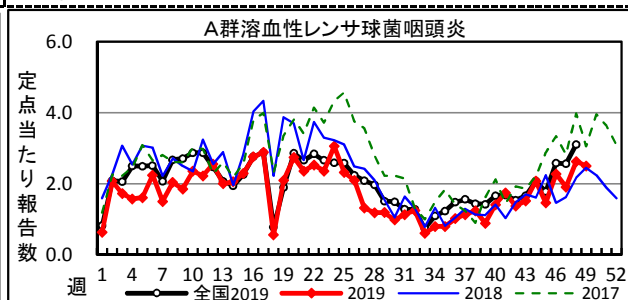
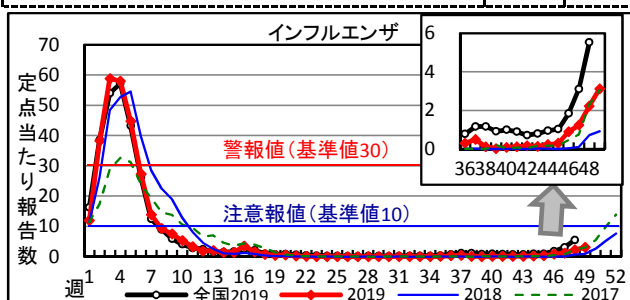
令和元年12月10日

★インフルエンザの患者報告数が増加しています。感染予防のため、石けんと流水による手洗いの励行と、咳エチケットを心がけましょう。
 ★感染性胃腸炎の患者報告が増加しています。食品や調理器具の取り扱いには注意し、手洗いを徹底しましょう。
 ★百日咳の患者報告が継続しています。咳が続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

■第49週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	48週	49週	定点当たり報告数の多い地域等
インフルエンザ	2.23	3.13	藤岡地域(6.67)、桐生地域(6.00)、伊勢崎地域(5.30)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.63	2.50	前橋市(6.38)、富岡地域(5.50)
感染性胃腸炎	8.98	10.74	太田地域(15.33)、伊勢崎地域(13.33)、渋川地域(13.25)
手足口病	0.72	0.85	前橋市(2.13)、富岡地域(2.00)、渋川地域(1.50)
伝染性紅斑	0.59	0.56	利根沼田地域(2.00)、安中地域(1.00)



■第49週までの全数類型別報告数

二類	49週	累計	2018年累計	五類	49週	累計	2018年累計
結核	5	207	243	アメーバ赤痢		5	8
※2019年累計207のうち、63例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		11	8
三類	49週	累計	2018年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	30	26
コレラ		1	1	急性弛緩性麻痺			1
細菌性赤痢		2	1	急性脳炎	1	11	10
腸管出血性大腸菌感染症	3	98	119	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	11
パッチフス		2	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	12
四類	49週	累計	2018年累計	後天性免疫不全症候群		15	11
E型肝炎	1	23	14	侵襲性インフルエンザ菌感染症			6
A型肝炎		6	11	侵襲性肺炎球菌感染症		26	40
エキノコックス症		1	0	水痘(入院例)		6	1
つつが虫病	5	18	22	梅毒		67	87
デング熱		2	1	播種性クリプトコックス症		2	2
日本紅斑熱			1	破傷風		2	3
ブルセラ症			1	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	4
マラリア		1	0	百日咳	5	332	92
レジオネラ症	2	75	59	風しん		8	22
レプトスピラ症			1	麻しん			0
				薬剤耐性アシネトバクター感染症		2	0

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★
 「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】
 群馬県衛生環境研究所感染制御センター
 メールアドレス: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp
 電話: 027-232-4881